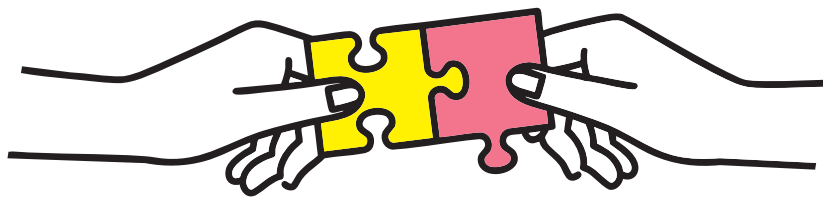


国内資源



肥料フォーラム

国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラム

in北陸

日時

2025年 **11/13** 木
13:00～16:30
(12:45～受付開始予定)

場所

朱鷺メッセ
2階メインホール
(新潟県新潟市中央区万代島6番1号)
新潟駅より路線バス15分

国内資源肥料フォーラムとは

畜産堆肥や下水汚泥等の肥料原料供給事業者、肥料メーカー、国内肥料利用者等の関係者が一堂に会し、その利用拡大に向けた交流会・マッチングを開催

基調講演

タイトル **土と肥料の未来を掘りさげる**



福島国際研究教育機構
土壌ホメオスタシス研究ユニット
ユニットリーダー
藤井 一至 氏

【略歴】

土の研究者。1981年富山県生まれ。京都大学農学研究科博士課程修了。博士(農学)。
(国)森林研究・整備機構 森林総合研究所 主任研究員などを経て2025年3月より現職。カナダ極北の永久凍土からインドネシアの熱帯雨林までスコップ片手に世界、日本の各地を飛び回る。
『土 地球最後のナゾ』(光文社新書)で第7回河合隼雄学芸賞、『土と生命の46億年史』で第41回講談社科学出版賞を受賞。著書は他に『大地の五億年』(ヤマケイ文庫)など。
『1億人の大質問!? 笑ってコラえて!』(日本テレビ系)、『クレイジージャーニー』(TBS系)などメディア出演多数。

プログラム(予定)

12:45～ 開場・受付開始
13:00～ 開会挨拶
13:05～ 基調講演
14:00～ 事例発表①②③
15:00～ 交流コアタイム

事例発表

①新潟県鶏ふん利活用推進協議会

タイトル 指導農業士会が目指す環境と調和の農業

②緑水工業株式会社 (新潟県 長岡市)

タイトル 下水汚泥資源の利活用と普及拡大

③JAいみず野 (富山県 射水市)

タイトル もみ殻の肥料化までの道のりと今後の展望

来場予約

来場
無料

現地での登録・入場は大変混雑いたします。
事前予約のご協力をお願いいたします。

肥料フォーラム



検索いただくか、二次元バーコードから!

<https://agri.mynavi.jp/hiryo-forum/>



問合せ先
国内資源肥料フォーラム運営事務局
株式会社マイナビ 農業活性事業部

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 バレスサイドビル6階
Tel:080-9991-8199 / 03-6267-4019
Mail:agri-hiryo@mynavi.jp

*本イベントは、農林水産省補助事業「国内肥料資源利用拡大対策事業」として実施しています。